

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2006
Jtitle	哲學 No.116 (2006. 3) ,p.191- 193
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000116-0191">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000116-0191</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 三田哲学会行事報告

### 三田哲学会総会記録

日時：平成17年7月13日(水) 17:00~18:00

場所：経済学部会議室

- 議題：1. 平成16年度決算を承認  
2. 平成17年度予算案を承認  
3. 『哲学』(通常号, 特集号)の編集方針と担当者を決定  
4. 慶應義塾150周年記念行事の検討

### 三田哲学会 哲学・倫理学部門 例会 (MIPS 2005)

◆2005年11月5日(土) 10:30~18:00

西校舎513番教室

#### 研究報告

佐藤真基子(文学研究科博士課程)

「アウグスティヌスにおける〈アニマ〉の探求について」

佐藤真之(文学研究科博士課程)

「ルソーの一般意志——個性性と全体性の統合」

村井忠康(文学研究科博士課程)

「マクダウェルと所与の神話」

横尾 剛(文学研究科研究生)

「P. Lyndsの主張を巡って」

#### 講演1

齋藤直樹(早稲田大学文学部)

「アビダルマ教学における自性(本質)について」

司会：中川純男(文学部教授)

#### 講演2

Wolfgang Ertl(文学部助教授)

“Kant's Conception of Virtue and the Principle of Immanence”

司会：樽井正義(文学部教授)

### 三田哲学会講演会(主催・共催)記録

◆2005年3月23日(水) 15:00~18:00

人類学研究会

大学院校舎8階・東アジア研究所第一共同研究室

Steven Engler(マウント・ロイヤル・カレッジ専任講師 [カナダ・カルガリー])

“Order and Agency in Religion (宗教における秩序と行為者)”

担当：檜尾直樹(文学部助教授), 鈴木正崇(文学部教授)

◆2005年4月23日(土) 14:00~18:00

アリストテレス研究会

旧図書館小会議室

吉田量彦（慶應義塾大学非常勤講師）

「スピノザの倫理学における直観知の問題」

藤田潤一郎（関東学院大学法学部助教授）

「プラトンとアリストテレスにおける存在，存在者，共同性——著書『政治と倫理』を巡って」

担当：中川純男（文学部教授）

◆2005年5月20日(金) 16:30~18:00

三田芸術学会

大学院校舎 311 番教室

Elmar Holenstein（チューリッヒ工科大学 [ETH (スイス)] 名誉教授）

“Complex Cultural tradition（複雑な文化伝統）”

担当：大石昌史（司会，文学部教授）

◆2005年6月9日(木) 13:00~15:00

人間科学フォーラム

東館・GSEC-Lab. 講義室

Alois Moosmüller（ミュンヘン大学 [LMU (ドイツ)] 教授）

“Intercultural challenges and the formation of diasporic networks（異文化のはざまに挑む活動とディアスポラ的なネットワークの形成——文化人類学からみた現代の国外居住者集団の文化的特質）”

担当：宮坂敬造（司会，文学部教授）

◆2005年6月29日(水) 18:00~

人類学研究会

大学院校舎 8 階・東アジア研究所第一共同研究室

田中正隆（高千穂大学教養部助教授）

「神々をめぐる経済——西アフリカ・ベナン南西部の調査事例を中心として」

担当：鈴木正崇（文学部教授）

◆2005年10月6日(木) 13:00~14:30

人間科学コロキウム

第一校舎 110 番教室

Roman Scheidl（画家）

“Artistic Creativity and Transcultural Experience”

担当：宮坂敬造（司会，文学部教授）

◆2005年11月14日(月) 18:30~

木曜会

大学院校舎 5 階・358 番教室

法橋 量（早稲田大学講師）

「伝統システムの創造——南西ドイツのカーニヴァルを事例として」

担当：鈴木正崇（文学部教授）

◆2005年11月15日(火) 18:10~

人類学研究会

大学院校舎 8 階・東アジア研究所第一共同研究室

川上新二（駒沢大学講師）

「韓国における仏教と死者儀礼」

担当：鈴木正崇（文学部教授）

- ◆2005年12月1日(木) 14:45~16:30  
講演会  
南館4階・会議室  
Paul Weingartner (ザルツブルク大学 [オーストリア] 名誉教授)  
“Are Statistical Laws Genuine Laws of Nature?: A Concern of Poincaré and Boltzmann”  
担当: 西脇与作 (司会, 文学部教授)
  - ◆2005年12月3日(土) 14:00~17:30  
日本デルタイ協会  
北館4階・会議室  
公開シンポジウム「デルタイ教育学の展開——多様化・変容・危機」  
坂越正樹 (広島大学教授)  
「デルタイとノール」  
田代尚弘 (茨城大学教授)  
「デルタイとシュプランガー」  
小笠原道雄 (司会, 放送大学広島学習センター所長)  
「デルタイとリット」  
野平慎二 (富山大学助教授)  
「デルタイ教育学と批判性」  
担当: 真壁宏幹 (文学部助教授)
  - ◆2005年12月10日(土) 15:00~  
NPO 文明と社会研究所  
東館5階・GSEC-Lab. 講義室  
恒松郁生 (ロンドン漱石記念館館長, 崇城大学教授)  
「ヘイ・オン・ワイとチャリングクロス——古書の町研究」  
担当: 藤田弘夫 (文学部教授)
  - ◆2005年12月13日(火) 18:10~  
東アジア研究所, 人類学研究会  
大学院校舎8階・東アジア研究所第一共同研究室  
楊 志強 (貴州大学人文学院教授)  
「中国・ミャオ族の民族形成とアイデンティティの構築」  
担当: 鈴木正崇 (文学部教授)
- 

### 『哲学』ホームページについて

三田哲学会では、創刊以来の『哲学』の全目次をインターネット上で公開しております。

<http://phil.flet.keio.ac.jp> をご覧ください。